

自由同和

大阪版

- 運動スローガン
1. 自由な論議の場を!
 2. 行政の主体性の確立
 3. エセ同和行為の排除

No. 407

2021年(令和3年)1月25日発行

■発行所 自由同和会大阪府本部事務局
堺市堺区宿屋町西1丁1番22号 三徳ビル3F
電話(072)224-1111
■発行人 畑中幸司
定価一部500円 年間6000円(送料込み)

ホームページ▶<http://jiyudowa-osaka.org/>

新年のご挨拶

自由同和会大阪府本部

会長 畑中幸司



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。平素より、同和問題の早期完全解決をはじめ、あらゆる人権問題解決のため、本会の諸活動に対し格別のご協力を賜り、ご関係の皆様並びに本会会員の皆様衷心よりお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症に始まり、世界的拡大により国民全体が未曾有の事態に陥り、生活形態の変化や生命や健康が脅かされることに不安な日々を送り続けています。新型コロナウイルス感染症が拡大するなか

で、医療従事者や医療福祉施設従事者の方々や感染された当事者や家族に対して、コロナ差別や誹謗中傷やSNS・インターネットを利用した心ない書き込みなどにより人権を侵害する問題が起っており、不当な差別や偏見が拡大しないよう一丸となって啓発活動を継続していきます。

自由同和会大阪府本部は、あらゆる差別解消のため、全ての人の人権が尊重される社会を目指し、積極的に運動を展開してまいります。

結びに、新型コロナウイルス感染症の収束と皆様のご健康とご多幸を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

前国務大臣 衆議院議員 竹本直一



自由同和会の皆様が健やかに新春をお迎えされること、心よりお慶び申し上げます。まずは昨年、第4次安倍第2次改造内閣の一員として情報通信技術(IT)政策担当大臣・内閣府特命担当大臣(科学技術政策・知的財産戦略・クールジャパン戦略・宇宙政策)の任を全うさせていただくことができました。

これらもひとえに、自由同和会の皆様方のご支援のおかげでございます。皆様の温かく、力強いご支援に改めて心より感謝申し上げます。さて、少子高齢化が急速に進んでいる現在、輝く「人生100年時代」を迎えるためには、国民の多くが不安に感じている「子育て・介護」の問題を解決することが不可欠です。国民の一人ひとりが未来への夢を抱くことがで

きる社会をつくるというのは、私が長年政治信条として掲げている目標でもあります。貴会の活動理念は、私の政治信条と目指すところを共有しています。基本的人権という、近代社会が育ててきた重要な価値基準をより強固に確立し、すべての人々が互いに尊重し

ながら生きていける社会をつくっていかねばなりません。人々の人権認識を向上させ、皆が夢のある生活を営むことができる社会をめざすべく、私はこれからも政治活動を続けてまいります。1996年に初当選を果たして以来、議員生活は25年目に入ります。今年も誠心誠意活動してまいります。最後になりますが、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、自由同和会の皆様のご健康、益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして、佳き一年になりますよう祈念いたしました。新年のご挨拶とさせていただきます。



自由民主党 文部科学委員長

左藤章



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、恙なく新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。旧年中は、自由同和会大阪府本部 畑中幸司 会長はじめ皆様方には、ひとかたならぬご厚

情を賜り心から感謝いたしております。昨年 は新型コロナウイルス感染症の急な拡大となり、我が国を含む世界各国が対応を要する重大な危機となっております。このウィルス感染症によって、生命、健康が脅かされ、医療現場へ甚大な影響を与えています。社会的、経

済的影響は世界に広がり、収束が未だ見えなため、経済活動にも多大な影響を与えています。また、大阪における医療体制の遅れに対応して、国としてしっかり支え、支援すべく東奔西走いたします。

さて、私は昨年10月に、衆議院文部科学委員長を拝命しました。文部科学委員会は、教育、科学技術、文化芸術、スポーツ等を所管しています。とりわけコロナ禍での教育環境への影響は大きく、我が国の未来を担う若い世代に十分な教育機会を確保していくこと

は、国の重要な責務です。また、来る東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け万全の体制を構築せねばなりません。

感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動レベルを段階的に引き上げ、雇用・事業・生活を守り抜き、経済の力強い回復と社会変革の推進を実現していくため第1次、第2次補正予算を迅速に執行しました。又、生活者としての国民目線の尊重・格差拡大や社会分断を回避する目配り・企業の環境変化に対する支援・厳しい国際環境への対応を基本的視点とし、財政・金融両面から万全な対応を実施するため、第3次補正予算を政府・自民党は纏めました。税制改正につきましては、研究開発税制や賃上げ・投資促進税制の見直し、繰越欠損金の控除上限の特例の創設、固定資産税は据置き負担の軽減を図ります。今後

にも引き続き尽力してまいります。

貴本部におかれましては、日頃よりあらゆる差別の撤廃に取り組み、また様々な人権問題解決にご尽力されます事に、敬意と謝意を表します。私も、自民党差別問題に関する特命委員会及び自民党部落問題に関する小委員会共に副委員長を務めております。国連が掲げるSDGs(持続可能な開発目標)に示された世界の課題解決に取組み、誰もが心豊かにいきいきと暮らせる社会の実現を目指して参ります。皆様方の活動のお役に立てるよう今後も努力精進していく所存です、本年も、変わらぬご指導の程、宜しくお願いたします。

結びに、本年も畑中幸司会長を中心に、関係者各位の皆様方が一層団結して貴会の発展につくされまうと共に、皆様方にとって素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。



大阪府知事

吉村 洋文

あけましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から大阪府の人権行政をはじめ、府政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。人権を取り巻く状況は、同和問題、女性、子ども、高齢者、障がい者などに関する課題に加え、今日では、インターネット上での悪質な差別事象や、在日外国人に対するヘイトスピーチ、性的マイノリ

ティの人権問題など、一層複雑化・多様化しています。こうした課題に的確に対応するため、大阪府では、令和元年に「人権尊重の社会づくり条例」を改正するとともに、「性的指向及び性自認の多様性に関する府民の理解の増進に関する条例」及び「人種又は民族を理由とする不当な差別的言動の解消の推進に関する条例」を制定し、人権相談の充実や人権意識を高めるための教育・啓発などに取り組みできました。今後とも、人権をめぐる社会の動きを

的確にとらえ、取組みを進めてまいりますので、皆様におかれましては、引き続き、人権施策の推進にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。さて、昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大が社会・経済に深刻な影響を与えた1年でしたが、未だ予断を許さない状況です。本年も感染拡大防止対策に万全を期すとともに、大阪経済、府民生活を回復軌道に乗せながら、この危機を乗り越えた先にある大阪の未来に向け、新たな成長戦略による取り組みを推進していきますので、今後ともご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。結びに、自由同和会大阪府本部のますますのご発展と、本年が皆様にとって実りある素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます、年頭の挨拶といたします。



大阪市長

松井 一郎

あけましておめでとうございます。皆様方には、新年を迎えられたことを心からお喜び申し上げます。

また、平素から人権行政をはじめ大阪市政の推進にご理解、ご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症が、市民のくらしや大阪の経済に深刻な影響を与えた1年でした。

我々が経験したことの感染症から市民の命とくらしを守るために、司令塔の大阪府と連携しながら、かつてない規模の緊急対策を実施し、市民の皆様や事業者の皆様のご理解、ご協力を求めるとともに、感染拡大の防止と経済活動の両立に取り組んできました。引き続き、経済活動と感染拡大防止対策のアクセルとブレーキを巧みに操作しながら、大阪経済と市民生活を支えてまいります。昨今、医療従事者をはじめとする、いわゆるエッセンシャルワーカーの皆様方のご尽力に対して、社会の関心が高まる一方で、新型コロナウイルスに感染され

た方々やその家族、関係者などに対する誤解や偏見、忌避意識などにより、誹謗中傷やインターネット上への心ない書き込みがなされるなど、人権を侵害する事象も見受けられます。また、インターネット上での無責任な誹謗中傷や部落差別を助長・誘発するような書き込み、ヘイトスピーチの問題、LGBTをはじめ性的少数者に対する偏見など、様々な人権課題への対応が求められる状況にあり、人権が尊重される社会の実現に向けた取組みが、ますます重要となっております。

大阪市といいたしましても、「大阪府人権行政推進計画」に基づき、市民の皆様方との連携のもと人権施策の推進に取り組んできており、今後とも、国や大阪府と連携を図りつつ、あらゆる差別意識を解消し、すべての市民の豊かな個性をすべての市民が認め合い、育み合える社会づくりを推進してまいりますので、皆様方の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



堺市長

永藤 英機

あけましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素から、本市の人権施策をはじめ、市政の各般にわたり、格別のご理解とご協力をいただいておりますことに厚くお礼を申し上げます。

また、同和問題をはじめとするあらゆる差別の撤廃と、人権意識の確立に長年にわたり取り組んでおられますことに深く敬意を表します。「人権の世紀」と言われる21世紀に入ってから20年が経過し、国際的にはSDGsの17のゴールのもと「誰一人取り残さない社会」の実現に向けた取組が進められています。また、国内では「部落差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」「障害者差別解消法」の法整備など、人権尊重の機運が高まりを見せています。

な人権課題の解決に向けた取り組みを積極的に取り組んでおられますことに、深く敬意を表しますとともに、本市人権行政の推進に対しまして、格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、人権を取り巻く課題は、同和問題、女性、子ども、高齢者、障がい者などに加え、インターネット上での悪質な差別事象や在日外国人に対するヘイトスピーチ、性的少数者に対する偏見などますます多様化し、特に、新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中で、感染された方々やその家族、そして医療・介護従事者の皆さんをはじめ、私たちの生活を支えてくださっている方々に対する誤解や偏見に基づく差別は決して許されることではありません。新しい生活様式や新しい価値観など、

堺市におきましても、「SDGs未来都市・堺」として、「誰一人取り残さない社会」の実現をめざして取組を進めています。また、性的マイノリティの方をはじめ、誰もがありのままに自分らしく暮らすための取組として「堺市パートナーシップ宣誓制度」を開始するなど、あらゆる施策を人権の視点をもって実施しています。

一方、昨年は、人々の生命や日常生活、社会経済等に大きな影響を及ぼす新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大し、未だに市民生活はさまざまな困難に直面しています。また、感染拡大をきっかけに不当な差別や偏見等が表面化するなど、憂慮すべき人権課題が生じています。こうした状況の中、本市では、市民の皆様方の生命を守り暮らしを支えるため、感染拡大防止と地域経済回復の両立に取り組み、正しい情報に基づいた冷静な判断と他人の痛みを想像し、人権に配慮した行動がとれるよう啓発に取り組んでいます。

貴会の皆様におかれましては、引き続き同和問題をはじめとした人権課題の解決にご尽力いただきますとともに、本市人権行政へのより一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。結びにあたり、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を願い、自由同和会大阪府本部の更なるご発展と皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

めまぐるしく変化する社会状況の中で、誰もが安心して暮らしていくためには、一人ひとりの人権意識をしっかりと高め、していくことが重要となります。和泉市では、人権啓発・教育の指針として「和泉市人権教育・啓発推進計画」を策定し、この計画に沿って、家庭や地域、学校、職場などあらゆる場面で人権啓発を推進しております。今後一人ひとりがかけがえのない存在として尊重され、多様性を認め合う差別的ない社会の実現に向けて取り組みを進めてまいりますので、皆さまの一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、貴会がますますのご発展と皆様方のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



和泉市長

辻 宏康

あけましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様には、清々しい新年をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素より様々

貴会におかれましては、平素より様々



寝屋川市長

広瀬慶輔

新年、明けましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様方には新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素より皆様方におかれましては、様々な人権問題の解決に向け、積極的に取組を進めていただいております。とくに、深く敬意を表する次第でございます。さて、「人権の世紀」と言われる21世紀に入り20年が経過しました。人権問題を取り巻く課題は、同和問題を始め、女性、子ども、高齢者、障がい者などに加

えて、インターネットを利用した悪質な誹謗中傷、コロナ禍における差別事象、ドメスティックバイオレンスが増加するなど、時代の変化に合わせて事案が複雑かつ多様化してきています。

そのような中、当市では市民の皆様に対し、人権問題に関心を持ち、理解を深めていただけるよう、「寝屋川市人権尊重のまちづくり条例」に基づき、各種団体等と連携を図りながら、積極的に人権教育・啓発事業に取り組んでいるところでございます。

今後も、市民の皆様により添った施策を展開することで、皆様から選ばれるまちとなるよう、全力で取り組んでまいりますので、皆様方には、なお一層の御支援、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びになりましたが、本年が皆様にとって幸多き一年でありますことを御祈念申し上げます。新年の御挨拶いたします。



守口市市長

西端勝樹

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新年を迎えることと心からお慶び申し上げます。

自由同和会大阪府本部の皆様には、平素から、同和問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決に向けた取組にご尽力されしておりますこと、心より敬意を表します。とくに、本市行政各般にわたりご理解・ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。さて、新型コロナウイルス感染症が世界中で拡大している中、海外においては、

既にワクチン接種が行われていますが、今日においても未だ収束の兆しが見えない状況となっております。

政府においても、昨年4月に「緊急事態宣言」が発出され、活動を一部停止するとともに、マスクの着用やソーシャルディスタンスの確保、在宅勤務やリモート会議の促進など生活環境が変わるなどこれまでにない経験をしております。

加えて、新型コロナウイルス感染症に関わる差別、偏見、誹謗中傷など新たな人権侵害が起こり、心を痛めています。しかし、一方では、この感染症の治療に懸命に従事されている医療関係者などに対する国民からの理解と応援、感謝の声が深まることには心温まる思いです。

このような時代であるからこそ、私達一人ひとりが正しい情報を正しく理解し、一層の人権意識を高めることが何より大切です。

本市では、これまでから「守口市人権尊重のまちづくり条例」に基づき施策を推進するとともに、多様化、複雑化する

人権課題にも対応する具体的な考え方や方針をとりまとめた「守口市人権行政基本方針」の改訂を現在、進めているところで。

今後とも、こうしたしっかりとした方針に道しるべとして同和問題をはじめとするさまざまな人権課題にしっかりと向き合い、市民の皆様と共に基本的人権の尊重、差別のない社会づくりの実現に向けて、より一層努めてまいります。

結びに、貴会の益々のご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈りを申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

いじめや体罰、子どもや高齢者に対する虐待、ハラスメント、家庭や職場における男女差別・配偶者やパートナーからの暴力、インターネットを悪用した人権侵害、ヘイトスピーチなど、さまざまな人権問題が後を絶ちません。平成28年12月には「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行され、人権尊重への取り組みが一層重要な課題と認識しているところで。

本市におきましては「人権を大切にするまちづくりの推進に関する条例」や「いじめ問題調査委員会条例」にあるように、あらゆる差別をなくし、いじめのない人権を大切にするまちづくりの推進に取り組んでいるところで。

また、東京オリンピック・パラリンピックを視野に「外国人の人権」「障がい者の人権」にもより一層取り組み、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を目指す所存です。

今後とも、あらゆる差別を解消し、必要な人権擁護施策を積極的に進めるとともに、市民の人権に対する意識の高揚に努めてまいります。皆さまの一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、自由同和会大阪府本部のますますのご発展と、皆さまのご健勝とご活躍を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



摂津市長

森山一正

新年明けましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様方には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴本部におかれましては、平素より本市の人権行政をはじめ、市政各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、あらゆる差別の撤廃と人権の確立に向け、活発な啓発活動に取り組んでおられますことに、深く敬意を表します。さて、昨年は新型コロナウイルス感染

拡大により、我々の生活様式が大きく変化し、医療従事者をはじめ多くの方が対応・対策に悩まされた1年であったかと思えます。現在も対応に当たられている全ての方々に、厚くお礼申し上げます。

この感染症は、社会・経済活動に大きな影響を与え、我々の日常生活は不安な状況に置かれています。見えざる脅威を背景としたこれらの不安により、感染された方々や医療従事者、またその家族等に対し、直接間接に誹謗中傷が繰り返されるという事象も見聞きいたします。

人権を侵害するこれらの攻撃行為は、如何なる場合においても許されざるものであることを、再認識しなければなりません。

本市といたしましても、人権尊重の根幹であります「人間基礎教育」の5つの心「思いやりの心」「奉仕の心」「感謝の心」「あいさつを励行する心」「節約・環境を大切にする心」をテーマにして、本年もしっかりとまちづくりに取り組んでまいりますので、皆様方のなお一層の



ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



池田市長

富田裕樹

新年明けましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆さまには、新年をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素より、本市の人権行政をはじめ市政の各般にわたり格段のご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。また、あらゆる差別の撤廃と人権の確立に積極的に取り組んでおられますことに、深く敬意を表します。さて、人権の世紀といわれる21世紀におきましても、今なお同和問題をはじめ、



東大阪市長

野田 義和

新年明けましておめでとうございます。

自由同和会大阪府本部の皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。貴会におかれましては、平素から同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決に向け、精力的な活動を展開しておられますことに深く敬意を表する次第でございます。また、本市の人権行政の推進と市政の各般にわたり、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成28年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されたことにより部落差別の解消に向けて一歩前進し、国民一人ひとりの人権意識の変革が期待されております。しかしながら、現在においてもインターネット上での誹謗中傷、特定の民族に対するヘイトスピーチや差別落書きなど人権に関する問題はまだまだ存在しております。

本市といたしましては、「東大阪市人権尊重のまちづくり条例」に基づき、すべての人が人間としての尊厳を侵されることなく、誇りと希望をもって心豊かに生きがいをもって暮らせる社会を実現できるよう尽力してまいりますので、皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会のみならずのご発展と、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことを、心からご祈念を申し上げます。新年の挨拶いたします。



茨木市長

福岡 洋一

明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、謹んでごあいさつを申し上げます。貴会におかれましては、日頃から、同和問題の完全解決に向け、活発な活動を展開されているところであり、関係皆様方のご努力に心から敬意を表しますとともに、本市人権行政の推進に、ご理解とお力添えをいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威をふるい、海外大都市でのロックダウンや、我が国においては昨年緊急事態宣言が発出されるなど、今なお、危機的状況が続いております。

感染拡大を防ぐため、一人ひとりの心がけが求められていますが、残念ながら、感染された方やそのご家族、さらには医療関係者などに対する差別的言動が社会問題となっております。

不確かな情報に惑わされた差別や偏見、いじめなどの人権侵害につながる行為は、起きてはならず、絶対に許されるものではありません。

市におきましても、引き続き、市民一人ひとりの人権が尊重・擁護された差別のないまちづくりに取り組んでまいりますので、皆様の一層のお力添えをお願いいたします。

結びに、自由同和会大阪府本部のみならずのご発展と、関係皆様方のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。



八尾市長

大松 桂右

明けましておめでとうございます。

自由同和会大阪府本部におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、さまざまな人権課題の解決に向けた取り組みを積極的に展開され、皆様のたゆまぬご尽力に対し、深く敬意を表しますとともに、八尾市政の運営に格別のご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今日もなお、人種、性別、障がいのあることなどを理由とした多くの人権侵害事案が発生する中、インターネット上への差別書き込み、新

型コロナウイルスに感染された方やその家族等への誹謗中傷など、その様相は、社会・経済情勢の変遷とともに、複雑化・深刻化しています。

このような状況のもと、国におきましては、平成28年12月に部落差別のない社会の実現を目的とした「部落差別解消推進法」が施行されるなど、人権課題の解決にむけた法整備が進められてきました。

本市におきましては、「八尾市人権尊重の社会づくり条例」や現在改定作業を進めております「第2次八尾市人権教育・啓発プラン」に基づ

き、市民一人ひとりが人権尊重の重要性を正しく認識し、すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、取り組んでいるところです。とりわけ、国連サミットで採択されたSDGsの理念であります、「誰一人取り残さない」という想いで、すべての人が幸福感を感じながら互いに認め合い、「すべての人に光があたる」人権尊重のまちづくりを推進してまいります。皆様におかれましては、引き続き差別のない、みんなが幸せに暮らせるまちの実現に、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会のみならずのご発展並びに皆様のご活躍・ご健勝を心よりお祈り申し上げます。



吹田市長

後藤 圭一

新年明けましておめでとうございます。

自由同和会の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また、平素は人権行政をはじめ、本市市政の各般にわたり、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年来の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、私たちの暮らしや働き方が大きく変化しました。

最前線で働いておられる医療従事者の皆様に敬意を表するとともに、この状況が一日でも早く終息へ向かい、平穏が訪れますことを願っております。

人権尊重の意識の高まりは、近年、

国際的な潮流となっております。わが国においても、同和問題の解消に向け、平成28年(2016年)12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されましたが、依然として、同和問題や障がい者、女性、子供、性の多様性などをめぐる様々な課題があります。昨今では、インターネットを悪用した他人への誹謗中傷など、人権課題は社会の変遷とともに複雑化・多様化しています。

そのような状況の中、同法の理念に基づいた取組を進め、一人ひとりが人権課題について理解を深め差別意識をなくすことが肝要と存じます。

本市におきましても、一人ひとりの基本的人権が尊重され、誰もが豊

かで暮らしやすい社会の実現に向け、全力を傾注してまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、自由同和会のさらなるご発展と、会員の皆様方の今後ますますのご健勝とご活躍を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

